学校番号	３０２

平成 31 年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「書道Ⅱ」（教育図書）						
副教材等							

１．担当者からのメッセージ（学習方法等）

・漢字の書では，書道Ⅰで学習していない篆書・草書と，１ 年次に学習していない楷書・行書の古典を取り上げて５つの書体への理解を深めましょう。
・仮名の書では，連綿や散らし書きによる全体構成を学び，効果的な表現を学びましょう。
・創作した作品の表具を体験しましょう。

２．学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して，生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに，感性を高め，書の伝統と文化についての理解を深め，個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばす。

３．学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の思考・判断・表現	c:創造的な書表現の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい，書の伝統と文化に関心をもって，主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書のよさや美しさを感じ取り，感性を働かせながら，自らの意図に基づいて構想し，表現を工夫している。	創造的な書表現をするために，基礎的な能力を生かし，効果的な表現の技能を身に付け表している。	日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し，その価値を考え，書の良さや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート 提出作品	観察 ワークシート 提出作品	観察 レポート ワークシート 提出作品

上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。

４．学習の活動

月	単元名	学習内容・活動	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4	書と文化	・書と周辺文化の歴史	○			○	a:書の変遷や周辺文化に興味・関心を持ち，積極的に理解しようとしている。 d: 書が，時代や周辺文化と深く関わりながら変化してきたことを理解している。	観察
5	漢字の書の学習	・隷書の古典に学ぼう ○乙瑛碑 ○石門頌 【鑑賞】【臨書】	○	○		○	a:隷書の字形や用筆の特徴に関心を持っている。古典の書美と表現技法に関心を持ち，意欲的に活動に取り組んでいる。 b:各古典の字形や用筆などの特徴をとらえ，書風を生かした表現を工夫している。 c:各古典の字形や用筆などの特徴をとらえ，書風を生かした表現をすることができる。 d:様々な隷書の書風の違いを理解し，その字形や用筆の特徴を理解している。	観察 ワークシート 提出作品
6		・篆書の古典に学ぼう ○泰山刻石 ○石鼓文 【鑑賞】【臨書】	○	○		○	a:篆書の字形や用筆の特徴に関心を持っている。古典の書美と表現技法に関心を持ち，意欲的に活動に取り組んでいる。 b:各古典の字形や用筆などの特徴をとらえ，書風を生かした表現を工夫している。 c:各古典の字形や用筆などの特徴をとらえ，書風を生かした表現をすることができる。 d:様々な篆書の書風の違いを理解し，その字形や用筆の特徴を理解している。	観察 ワークシート 提出作品
7		・草書の古典に学ぼう ○十七帖 ○書譜 ○自叙帖 【鑑賞】【臨書】	○	○		○	a:草書の字形や用筆の特徴に関心を持っている。古典の書美と表現技法に関心を持ち，意欲的に活動に取り組んでいる。 b:各古典の字形や用筆などの特徴をとらえ，書風を生かした表現を工夫している。 c:各古典の字形や用筆などの特徴をとらえ，書風を生かした表現をすることができる。 d:様々な草書の書風の違いを理解し，その字形や用筆の特徴を理解している。	観察 提出作品

8 9		・行書の古典に学ぼう ○集王聖教序 【鑑賞】【臨書】 ○祭姪文稿 ○蜀素帖 【鑑賞】【臨書】 ○風信帖 【鑑賞】	○	○		○	a:行書の字形や用筆の特徴に関心を持っている。古典の書美と表現技法に関心を持ち，意欲的に活動に取り組んでいる。 b:各古典の字形や用筆などの特徴をとらえ，書風を生かした表現を工夫している。 c:各古典の字形や用筆などの特徴をとらえ，書風を生かした表現をすることができる。 d:様々な行書の書風の違いを理解し，その字形や用筆の特徴を理解している。	観察 提出作品
10		・楷書の古典に学ぼう ○孟法師碑 ○張猛龍碑 ○始平公造像記 【鑑賞】【臨書】	○	○		○	a:楷書の字形や用筆の特徴に関心を持っている。古典の書美と表現技法に関心を持ち，意欲的に活動に取り組んでいる。 b:各古典の字形や用筆などの特徴をとらえ，書風を生かした表現を工夫している。 c:各古典の字形や用筆などの特徴をとらえ，書風を生かした表現をすることができる。 d:様々な楷書の書風の違いを理解し，その字形や用筆の特徴を理解している。	観察 提出作品
11 12		・漢字の書の創作をしよう【創作】 ・作品の表具（裏打ち） ・ラミネート仕上げ	○	○	○		a:漢字の書の創作に意欲的に取り組み，表現の構想から完成に到るまでの充実感や達成感を味わおうとしている。 b:感興や意図に応じた表現を構想し，個性的な表現を工夫している。 c:表現形式に応じて，全体の構成を工夫することができる。 d:古典に基づく表現と個性的な表現について理解している。	観察 ワークシート 提出作品
1	仮名の書の学習	・仮名の書の美を知ろう ○高野切第一種 ○関戸本古今和歌集 【鑑賞】【臨書】 ・散らし書きの古筆に学ぼう	○	○		○	a:仮名の書の変遷や周辺文化に関心を持ち，積極的に理解しようとしている。 古典の書美と表現技法に関心を持ち，意欲的に臨書や鑑賞に取り組んでいる。 b:各古典の線質や字形の特徴などを理解し，書風を生かした表現を工夫している。 c:各古典の線質や字形，紙面構成の特徴を理解し，書風を生かした表現をすることができる。 d:作品を鑑賞して感じたことを他者に伝えたり，他者の意見をもとに，自らの鑑賞を深めることができる。	観察 ワークシート 提出作品

2	漢字仮名交じりの書の学習	・漢字仮名交じりの書とは ・書風の変化による作品効果の違い ・古典に学び表現を工夫しよう	○	○	○		a:漢字仮名交じりの書の変遷や周辺文化に興味・関心を持ち，積極的に理解しようとしている。 b:感興や意図に応じた表現を構想し，古典に基づく工夫をしている。 c:表現形式に応じて，全体の構成を工夫している。 d:漢字仮名交じりの書の変遷や周辺文化について理解している。書表現により，自らの思いを他者に伝えることができることを理解している。	観察 提出作品

※ 表中の観点について　a:書への関心・意欲・態度　b:書表現の思考・判断・表現
c:創造的な書表現の技能　d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することになるが，学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。